

「2025年大阪万博が大阪経済に与える影響」について

今年4月、大阪府は2025年の万博開催に立候補しました。
 開催地はバイエリアの夢洲が予定されており、実現すれば、外国人観光客の更なる増加など、大阪経済を活性化させる起爆剤になると期待されています。
 そこで、2025年大阪万博が大阪経済に与える影響について、中小企業に対しアンケート調査を行うとともに、同じく夢洲で誘致が進められているIR（統合型リゾート）施設についてもその影響をお聞きしました。

調 査 要 項

調 査 時 点	2017年6月上旬
調 査 対 象 企 業	当金庫お取引先 1,779 社(大阪府内ならびに尼崎市)
回 答 企 業 数	1,476 社
回 答 率	83.0%
調 査 方 法	調査票郵送および聞き取り調査

アンケート企業の内訳

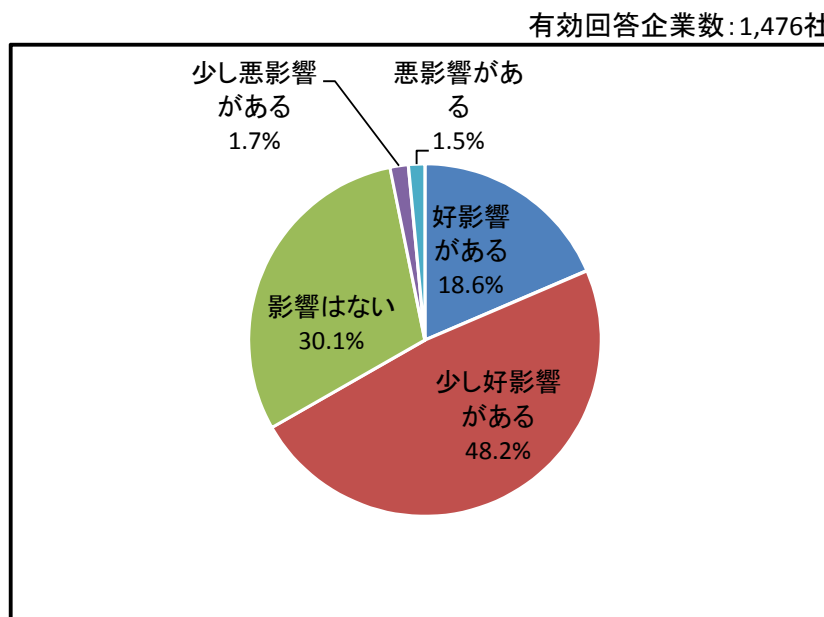
業種別 従業員別	製造業	卸売業	小売業	飲食業	建設業	サービス業	運輸業	不動産業	計	構成比	累計 構成比
1～4人	77	38	103	50	50	68	5	60	451	30.6%	30.6%
5～10人	137	56	34	23	99	51	18	21	439	29.7%	60.3%
11～20人	96	27	10	12	36	29	21	14	245	16.6%	76.9%
21～30人	45	14	6	12	14	26	15	4	136	9.2%	86.1%
31～50人	34	13	3	6	10	21	9	2	98	6.6%	92.8%
51～100人	12	9	3	2	6	10	8	2	52	3.5%	96.3%
101～	11	2	3	3	1	9	3	0	32	2.2%	98.4%
無回答	5	2	3	2	3	6	0	2	23	1.6%	100.0%
計	417	161	165	110	219	220	79	105	1,476	100.0%	
構成比	28.3%	10.9%	11.2%	7.5%	14.8%	14.9%	5.4%	7.1%	100.0%		

**Q1. 今年4月、大阪府が正式に2025年の万博開催に立候補しました。
万博開催地に選ばれた場合、大阪経済にどのような影響があると思いますか？**

万博の大阪経済への影響については、「好影響がある」が18.6%、「少し好影響がある」が48.2%で合わせて66.8%となり、万博誘致は大阪経済に好影響があると回答した中小企業は6割を超えました。従業員数4人以下の中小企業でも、59.7%で好影響があると回答しており、半数以上の小規模企業は、万博誘致が大阪経済に好影響を与えているとしています。

一方、「少し悪影響がある」と「悪影響がある」は、合わせて3.2%にとどまりました。

業種別では、好影響と回答する企業が一番少ないサービス業でも、半数以上となっており、幅広い業種で万博が大阪経済にプラスの影響を与えているとしています。



業種別 単位：%

	好影響がある	少し好影響がある	影響はない	少し悪影響がある	悪影響がある
全体	18.6	48.2	30.1	1.7	1.5
製造業	17.0	50.8	29.7	1.7	0.7
卸売業	19.9	44.1	34.2	0.6	1.2
小売業	16.5	46.3	34.1	1.8	1.2
飲食業	17.3	47.3	32.7	0.0	2.7
建設業	15.5	56.2	25.1	0.9	2.3
サービス業	19.6	40.6	35.2	3.2	1.4
運輸業	20.5	52.6	21.8	3.8	1.3
不動産業	29.1	44.7	21.4	1.9	2.9

従業員数別 単位：%

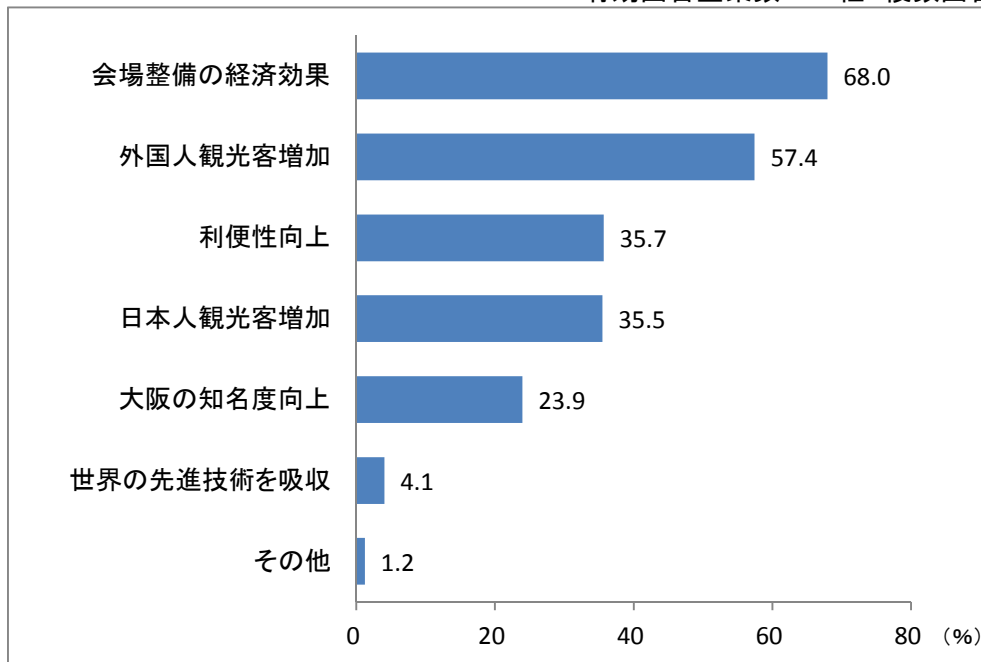
	好影響がある	少し好影響がある	影響はない	少し悪影響がある	悪影響がある
全体	18.6	48.2	30.1	1.7	1.5
4人以下	17.3	42.4	36.1	2.0	2.2
5～10人	12.3	54.7	30.1	1.6	1.4
11～20人	23.2	51.2	24.0	1.6	0.0
21～30人	18.4	45.6	33.1	1.5	1.5
31～50人	25.5	46.9	22.4	3.1	2.0
51～100人	32.1	50.9	17.0	0.0	0.0
101人以上	38.7	38.7	19.4	0.0	3.2

**Q2. Q1で「好影響がある」「少し好影響がある」と回答した方にお尋ねします。
どのような好影響があると思いますか？**

どのような好影響があるかについては、「会場整備による経済効果」が68.0%と最も多くなりました。

業種別では、建設業や運輸業以外に、製造業や卸売業も7割以上が会場整備に経済効果があると回答しており、金属製品や建材の製造業や卸売業の期待も大きくなっています。また、飲食業で「外国人観光客の増加」をあげる企業が73.5%に達し、インバウンド効果への期待も大きくなっています。

有効回答企業数:961社 複数回答



業種別 単位：%

業種	会場整備による経済効果	交通アクセス整備による利便性向上	外国人観光客の増加	日本人観光客の増加	大阪の知名度向上	世界の先進技術を吸収できる	その他
全体	68.0	35.7	57.4	35.5	23.9	4.1	1.2
製造業	71.5	32.5	55.8	31.8	25.2	3.3	0.7
卸売業	70.9	34.0	53.4	38.8	19.4	3.9	1.0
小売業	58.6	20.2	61.6	36.4	33.3	3.0	4.0
飲食業	51.5	39.7	73.5	54.4	23.5	0.0	0.0
建設業	75.5	34.8	52.3	24.5	21.3	7.7	1.9
サービス業	64.9	42.0	58.8	40.5	22.9	6.9	0.8
運輸業	70.9	47.3	45.5	40.0	16.4	1.8	0.0
不動産業	66.2	48.6	66.2	36.5	27.0	1.4	1.4

従業員数別 単位：%

従業員数	会場整備による経済効果	交通アクセス整備による利便性向上	外国人観光客の増加	日本人観光客の増加	大阪の知名度向上	世界の先進技術を吸収できる	その他
全体	68.0	35.7	57.4	35.5	23.9	4.1	1.2
4人以下	68.6	31.4	57.4	38.4	26.0	2.7	1.9
5～10人	72.1	32.1	54.0	32.1	19.5	5.2	1.0
11～20人	59.8	44.7	56.4	33.5	25.1	3.9	1.1
21～30人	59.3	37.2	68.6	37.2	32.6	2.3	0.0
31～50人	65.7	37.1	57.1	35.7	22.9	5.7	1.4
51～100人	81.8	36.4	63.6	40.9	20.5	6.8	2.3
101人以上	79.2	37.5	58.3	45.8	25.0	0.0	0.0

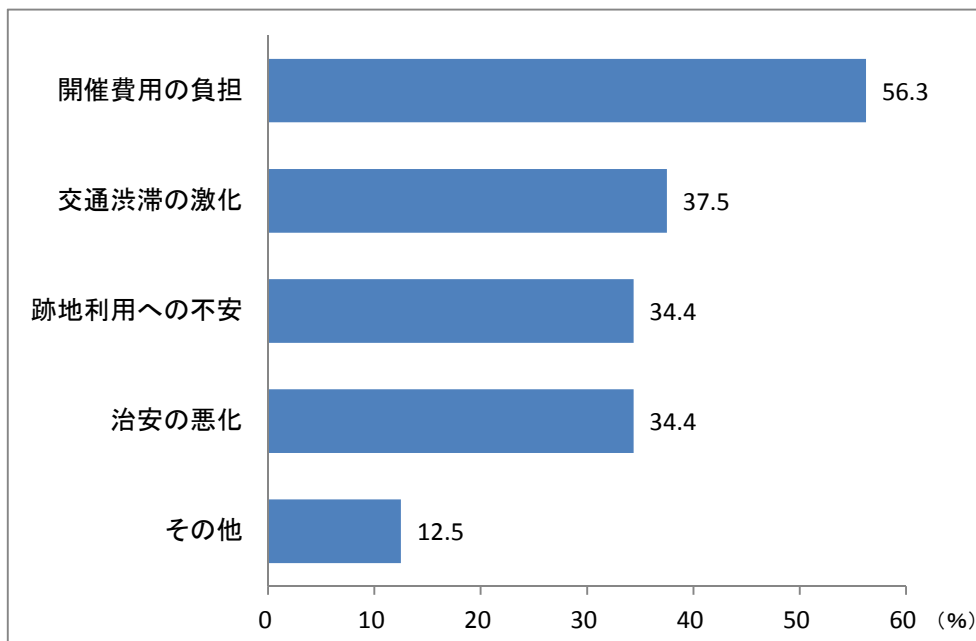
**Q3. Q1で「少し悪影響がある」「悪影響がある」と回答した方にお尋ねします。
どのような悪影響があると思いますか？**

万博の悪影響については、「開催費用の負担」が56.3%と最も多く、次いで、「交通渋滞の激化」37.5%、「跡地利用への不安」と「治安の悪化」が34.4%の順になりました。

回答の中には、過去の大阪府と大阪市によるハコモノ行政に対する経緯から、税金投入に対する不安の声もありました。

業種別では、製造業とサービス業で「開催費用の負担」が、運輸業で「交通渋滞の激化」、小売業で「治安の悪化」がそれぞれ最も多くなっています。

有効回答企業数:32社 複数回答



業種別 単位：%

	開催費用の負担	交通渋滞の激化	治安の悪化	跡地利用への不安	その他
全体	56.3	37.5	34.4	34.4	12.5
製造業	85.7	14.3	14.3	42.9	28.6
卸売業	50.0	50.0	50.0	50.0	0.0
小売業	20.0	20.0	100.0	60.0	0.0
飲食業	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
建設業	60.0	40.0	20.0	0.0	20.0
サービス業	71.4	28.6	28.6	42.9	0.0
運輸業	25.0	100.0	25.0	0.0	0.0
不動産業	50.0	50.0	0.0	50.0	50.0

従業員数別 単位：%

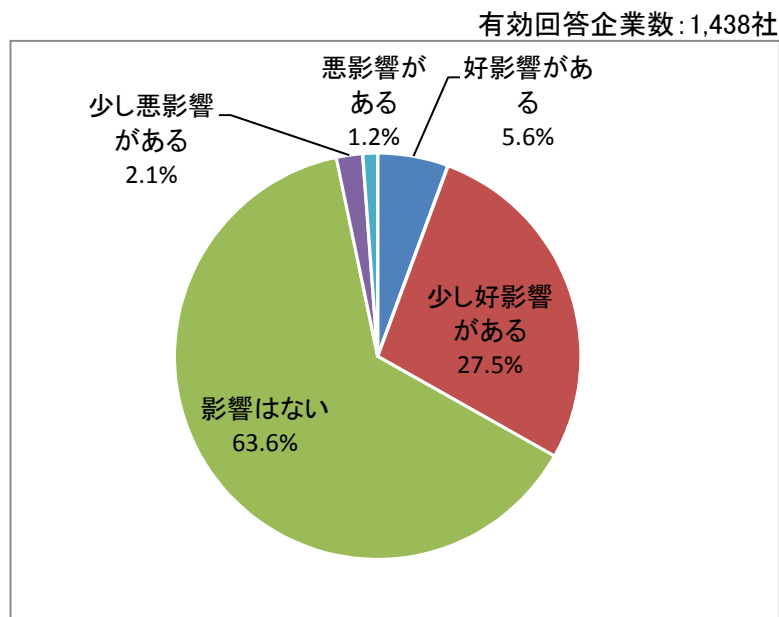
	開催費用の負担	交通渋滞の激化	治安の悪化	跡地利用への不安	その他
全体	56.3	37.5	34.4	34.4	12.5
4人以下	46.2	23.1	53.8	46.2	15.4
5～10人	77.8	55.6	22.2	22.2	0.0
11～20人	66.7	0.0	0.0	33.3	66.7
21～30人	66.7	33.3	33.3	33.3	0.0
31～50人	0.0	100.0	33.3	0.0	0.0
51～100人	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
101人以上	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0

Q4. 大阪が万博開催地に選ばれた場合、自社にどのような影響があると思いますか？

万博開催の自社への影響については、「好影響がある」が5.6%、「少し好影響がある」が27.5%で合わせて33.1%となり、万博特需への期待が広がっています。

一方、「少し悪影響がある」と「悪影響がある」は、合わせて3.3%にとどまりました。

業種別では、小売業とサービス業を除く6業種で好影響が3割を超え、幅広い業種で万博特需の影響があると回答しています。



業種別 単位：%

業種	好影響がある	少し好影響がある	影響はない	少し悪影響がある	悪影響がある
全体	5.6	27.5	63.6	2.1	1.2
製造業	4.9	26.4	65.7	2.0	1.0
卸売業	6.9	29.6	61.0	0.6	1.9
小売業	5.6	19.3	73.3	1.9	0.0
飲食業	6.7	30.8	61.5	0.0	1.0
建設業	5.5	37.8	53.0	2.3	1.4
サービス業	5.2	19.5	71.9	1.9	1.4
運輸業	3.8	35.4	51.9	7.6	1.3
不動産業	7.1	27.6	60.2	3.1	2.0

従業員数別 単位：%

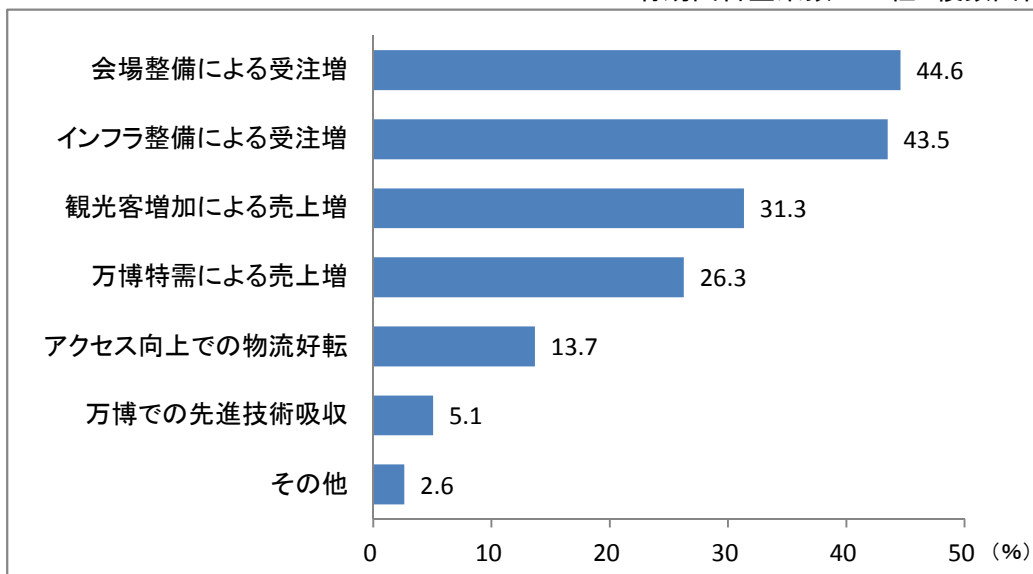
従業員数	好影響がある	少し好影響がある	影響はない	少し悪影響がある	悪影響がある
全体	5.6	27.5	63.6	2.1	1.2
4人以下	4.4	21.4	71.4	1.6	1.2
5～10人	5.6	27.3	62.3	3.0	1.9
11～20人	3.7	31.4	62.8	2.1	0.0
21～30人	7.6	28.8	61.4	1.5	0.8
31～50人	8.3	40.6	47.9	2.1	1.0
51～100人	9.6	36.5	50.0	1.9	1.9
101人以上	12.9	35.5	48.4	0.0	3.2

**Q5. Q4で「好影響がある」「少し好影響がある」と回答した方にお尋ねします。
どのような好影響があると思いますか？**

どのような自社への好影響があるかについては、「会場整備にともなう受注増」が44.6%と最も多く「インフラ整備にともなう受注増」も43.5%になりました。

業種別では、「会場整備にともなう受注増」と「インフラ整備にともなう受注増」については、建設業や運輸業以外に、製造業やサービス業でも4割以上が理由として回答しています。材料の供給や人材派遣の増加などによる効果を考える企業が多いものと思われます。

有効回答企業数:453社 複数回答



業種別 単位：%

業種別	会場整備にともなう受注増	関連インフラ整備にともなう受注増	観光客増加による売上増	万博での先進技術吸収	交通アクセス向上による物流の好転	万博特需の下請けによる売上増	その他
全体	44.6	43.5	31.3	5.1	13.7	26.3	2.6
製造業	44.2	48.3	24.2	9.2	6.7	32.5	1.7
卸売業	38.2	47.3	32.7	3.6	5.5	36.4	1.8
小売業	31.6	28.9	57.9	7.9	18.4	10.5	10.5
飲食業	10.8	10.8	86.5	2.7	10.8	16.2	2.7
建設業	66.7	55.6	10.0	1.1	10.0	28.9	0.0
サービス業	44.0	44.0	34.0	6.0	12.0	22.0	0.0
運輸業	60.0	43.3	10.0	0.0	56.7	26.7	0.0
不動産業	34.4	37.5	37.5	6.3	25.0	15.6	12.5

従業員数別 単位：%

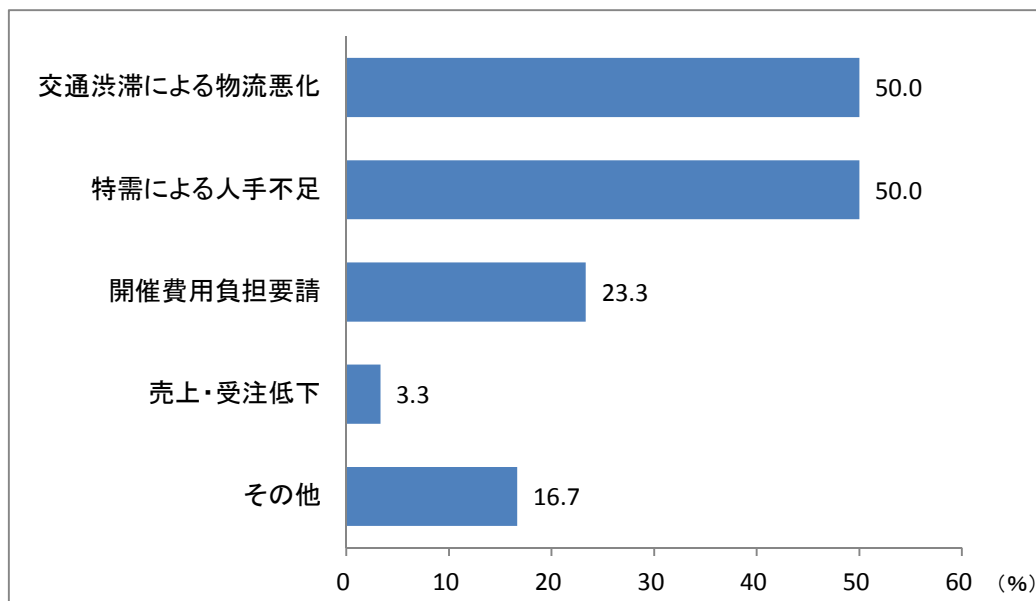
従業員数別	会場整備にともなう受注増	関連インフラ整備にともなう受注増	観光客増加による売上増	万博での先進技術吸収	交通アクセス向上による物流の好転	万博特需の下請けによる売上増	その他
全体	44.6	43.5	31.3	5.1	13.7	26.3	2.6
4人以下	37.0	33.3	38.9	3.7	15.7	21.3	4.6
5～10人	54.8	51.1	17.8	8.1	9.6	35.6	1.5
11～20人	37.2	38.5	38.5	5.1	12.8	26.9	3.8
21～30人	38.3	36.2	40.4	0.0	19.1	25.5	2.1
31～50人	44.4	53.3	28.9	6.7	15.6	15.6	2.2
51～100人	54.5	59.1	31.8	4.5	13.6	31.8	0.0
101人以上	35.7	42.9	50.0	0.0	21.4	7.1	0.0

**Q6. Q4で「少し悪影響がある」「悪影響がある」と回答した方にお尋ねします。
どのような悪影響があると思いますか？**

万博の自社への悪影響については、「交通渋滞による物流の悪化」と「特需による人手不足」がそれぞれ50.0%と同率の1位になりました。人手不足については、ヤマト運輸で注目されたように、人手不足から物流コストが上昇することに対する懸念の広がりがあり、このことが反映されているものと思われます。

業種別では、小売業と運輸業で「交通渋滞による物流の悪化」が、建設業とサービス業で「特需による人手不足」がそれぞれ最も多くなっています。

有効回答企業数:30社 複数回答



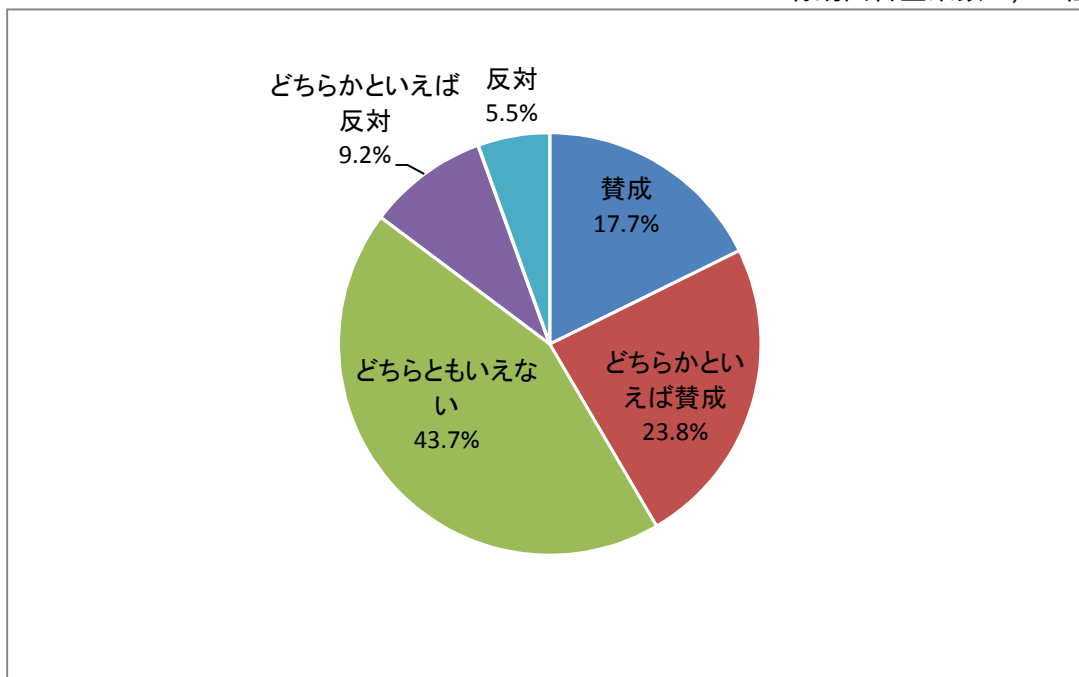
業種別	単位：%				
	開催費用負担の要請	売上・受注が低下する	特需による人手不足	交通渋滞による物流の悪化	その他
全体	23.3	3.3	50.0	50.0	16.7
製造業	37.5	0.0	50.0	37.5	12.5
卸売業	50.0	0.0	0.0	50.0	50.0
小売業	50.0	0.0	0.0	100.0	0.0
飲食業	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
建設業	0.0	16.7	83.3	33.3	33.3
サービス業	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
運輸業	14.3	0.0	28.6	100.0	0.0
不動産業	50.0	0.0	50.0	0.0	50.0

従業員数別	単位：%				
	開催費用負担の要請	売上・受注が低下する	特需による人手不足	交通渋滞による物流の悪化	その他
全体	23.3	3.3	50.0	50.0	16.7
4人以下	40.0	0.0	20.0	20.0	40.0
5～10人	30.8	7.7	46.2	46.2	15.4
11～20人	0.0	0.0	75.0	50.0	25.0
21～30人	33.3	0.0	33.3	100.0	0.0
31～50人	0.0	0.0	50.0	100.0	0.0
51～100人	0.0	0.0	100.0	50.0	0.0
101人以上	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0

Q7. 万博開催を予定している夢洲に、同時並行で I R（統合型リゾート）施設の誘致も進められています。I Rの誘致について賛成ですか？反対ですか？

I R施設の大阪への誘致については、「賛成」が17.7%、「どちらかといえば賛成」が23.8%で合わせて41.5%となり、4割の中小企業はI R施設誘致に好意的です。一方、「反対」「どちらかといえば反対」は合わせても14.9%にとどまりました。業種別では、不動産業が57.0%と最も多くなりました。I R施設誘致にともなう周辺への経済効果に期待が集まっていると思われます。

有効回答企業数:1,451社



業種別	賛成	どちらか といえば 賛成	どちらと もいえない	どちらか といえば 反対	反対
全体	17.7	23.8	43.7	9.2	5.5
製造業	13.6	24.0	44.8	10.6	6.9
卸売業	21.9	20.0	45.6	7.5	5.0
小売業	12.9	20.2	47.9	13.5	5.5
飲食業	11.1	24.1	53.7	6.5	4.6
建設業	19.7	28.0	39.4	8.7	4.1
サービス業	17.7	25.6	43.7	7.0	6.0
運輸業	24.1	22.8	41.8	10.1	1.3
不動産業	33.0	24.0	28.0	8.0	7.0

従業員数別	賛成	どちらか といえば 賛成	どちらと もいえない	どちらか といえば 反対	反対
全体	17.7	23.8	43.7	9.2	5.5
4人以下	14.9	21.3	45.9	11.5	6.3
5～10人	16.9	23.7	48.0	7.2	4.2
11～20人	19.0	26.9	37.6	9.5	7.0
21～30人	18.5	20.7	45.9	11.1	3.7
31～50人	26.3	28.4	32.6	7.4	5.3
51～100人	18.9	35.8	34.0	9.4	1.9
101人以上	15.6	21.9	46.9	6.3	9.4

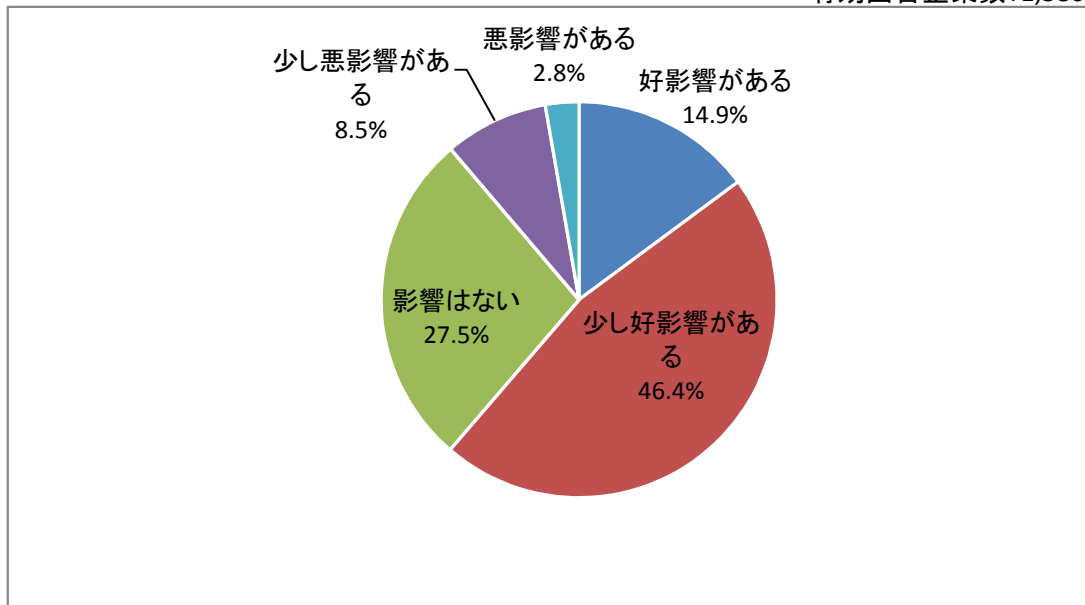
Q8. I Rが誘致された場合、大阪経済にどのような影響があると思いますか？

I R施設誘致に対する大阪経済への影響については、「好影響がある」が14.9%、「少し好影響がある」が46.4%で合わせて61.3%となり、半数以上の中小企業はI R施設が大阪経済に好影響を与えるとしています。

一方、「少し悪影響がある」と「悪影響がある」は、合わせて11.3%にとどまりました。

業種別では、すべての業種で半数以上の企業が好影響と回答しており、業種に関わらず、経済効果はあるとしています。

有効回答企業数:1,380社



業種別 単位：%

	好影響がある	少し好影響がある	影響はない	少し悪影響がある	悪影響がある
全体	14.9	46.4	27.5	8.5	2.8
製造業	12.1	45.7	28.8	10.1	3.3
卸売業	16.8	45.0	24.8	10.7	2.7
小売業	13.0	44.5	28.8	11.6	2.1
飲食業	12.9	49.5	28.7	7.9	1.0
建設業	16.7	46.9	26.8	7.7	1.9
サービス業	13.3	48.3	27.6	6.9	3.9
運輸業	12.0	46.7	33.3	8.0	0.0
不動産業	29.2	47.9	19.8	0.0	3.1

従業員数別 単位：%

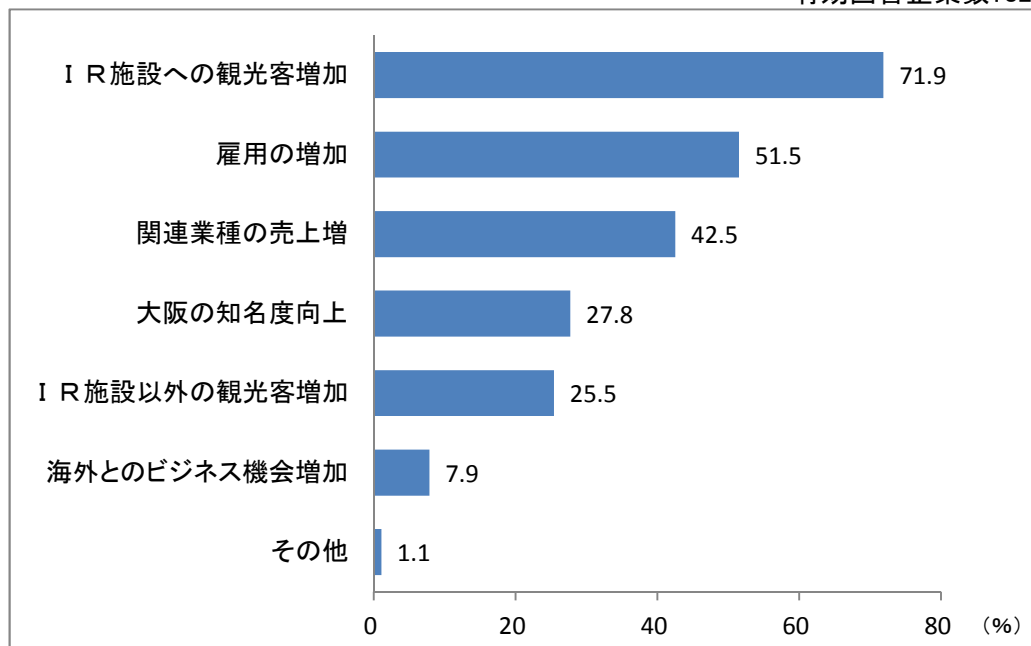
	好影響がある	少し好影響がある	影響はない	少し悪影響がある	悪影響がある
全体	14.9	46.4	27.5	8.5	2.8
4人以下	12.5	43.8	30.3	9.8	3.7
5～10人	13.5	46.9	28.5	8.0	3.1
11～20人	15.9	50.4	24.1	7.3	2.2
21～30人	16.1	46.0	29.0	7.3	1.6
31～50人	18.1	50.0	23.4	7.4	1.1
51～100人	22.2	50.0	18.5	7.4	1.9
101人以上	15.6	43.8	18.8	18.8	3.1

**Q9. Q8で「好影響がある」「少し好影響がある」と回答した方にお尋ねします。
 しています。我が国の経済にどのような影響があると考えられますか？**

どのような好影響があるかについては、「I R施設への観光客の増加」と回答した企業が71.9%と最も多くなりました。I R発インバウンド効果への期待が大きくなっています。

また、「雇用の増加」が51.5%、「関連業種の売上増」が42.5%となり、ビジネス機会増加への期待も大きくなっています。

有効回答企業数：825社



業種別 単位：%

業種	I R施設への観光客の増加	雇用の増加	関連業種の売上増	大阪の知名度向上	海外とのビジネス機会の増加	I R施設以外の観光客増加	その他
全体	71.9	51.5	42.5	27.8	7.9	25.5	1.1
製造業	71.8	51.5	41.4	26.9	8.8	26.0	0.9
卸売業	69.7	46.1	47.2	21.3	12.4	24.7	0.0
小売業	66.7	56.8	44.4	35.8	4.9	19.8	3.7
飲食業	77.0	45.9	37.7	31.1	8.2	24.6	1.6
建設業	68.8	54.7	52.3	26.6	7.8	18.0	0.8
サービス業	72.7	48.8	41.3	27.3	5.0	32.2	0.8
運輸業	75.0	52.3	47.7	13.6	9.1	27.3	2.3
不動産業	79.2	54.2	23.6	37.5	6.9	33.3	0.0

従業員数別 単位：%

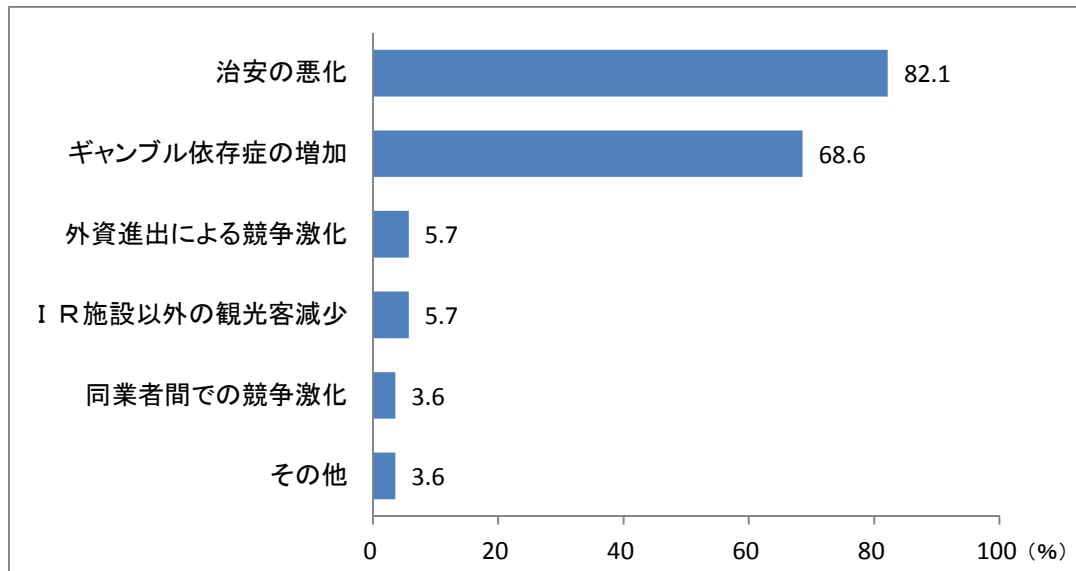
従業員数	I R施設への観光客の増加	雇用の増加	関連業種の売上増	大阪の知名度向上	海外とのビジネス機会の増加	I R施設以外の観光客増加	その他
全体	71.9	51.5	42.5	27.8	7.9	25.5	1.1
4人以下	73.3	52.5	40.3	29.9	8.6	27.1	0.9
5～10人	70.1	45.5	44.3	26.2	10.2	20.5	1.2
11～20人	69.8	55.7	40.9	30.2	6.0	23.5	1.3
21～30人	73.7	55.3	38.2	28.9	5.3	26.3	2.6
31～50人	65.6	56.3	53.1	21.9	3.1	34.4	0.0
51～100人	82.1	48.7	35.9	17.9	12.8	35.9	0.0
101人以上	78.9	63.2	47.4	31.6	0.0	26.3	0.0

**Q10. Q8で「少し悪影響がある」「悪影響がある」と回答した方にお尋ねします。
どのような悪影響があると思いますか？**

I R誘致の悪影響については、「治安の悪化」が82.1%、「ギャンブル依存症の増加」が68.6%の順となりました。

経済的な悪影響をあげる企業は少なく、ギャンブル依存症や治安など社会的な悪影響をあげる企業が多くなりました。

有効回答企業数:140社 複数回答



業種別 単位：%

	I R施設 以外の観 光客減少	同業者間 での競争 激化	外資進出 による競 争激化	ギャンブ ル依存症 の増加	治安の悪 化	その他
全体	5.7	3.6	5.7	68.6	82.1	3.6
製造業	6.4	2.1	6.4	63.8	83.0	6.4
卸売業	5.3	5.3	5.3	73.7	78.9	0.0
小売業	5.6	5.6	0.0	72.2	83.3	5.6
飲食業	0.0	0.0	0.0	77.8	77.8	0.0
建設業	12.5	0.0	6.3	62.5	81.3	0.0
サービス業	0.0	9.5	4.8	76.2	90.5	4.8
運輸業	16.7	0.0	16.7	66.7	50.0	0.0
不動産業	0.0	0.0	50.0	50.0	100.0	0.0

従業員数別 単位：%

	I R施設 以外の観 光客減少	同業者間 での競争 激化	外資進出 による競 争激化	ギャンブ ル依存症 の増加	治安の悪 化	その他
全体	5.7	3.6	5.7	68.6	82.1	3.6
4人以下	2.1	4.2	8.3	64.6	83.3	2.1
5～10人	9.1	2.3	4.5	68.2	79.5	4.5
11～20人	5.3	0.0	0.0	73.7	94.7	0.0
21～30人	10.0	0.0	20.0	80.0	70.0	10.0
31～50人	14.3	14.3	0.0	71.4	85.7	0.0
51～100人	0.0	0.0	0.0	60.0	80.0	0.0
101人以上	0.0	16.7	0.0	83.3	66.7	16.7

まとめ

< 2025年大阪万博が大阪経済に与える影響について >

万博誘致の大阪経済への影響については、「好影響がある」「少し好影響がある」が合わせて66.8%となり、万博誘致は大阪経済に好影響があると回答した中小企業は6割を超えました。従業員数4人以下の中小企業でも、59.7%で好影響があると回答しており、半数以上の小規模企業は、万博誘致が大阪経済に好影響を与えているとしています。

理由としては、「会場整備による経済効果」と「外国人観光客の増加」と回答した企業が多く、会場整備にともなう経済効果やインバウンド効果への期待の大きさを示しています。

万博誘致の自社への影響については、「好影響がある」「少し好影響がある」が合わせて33.1%となり、万博特需は自社にも恩恵があると考える企業が3割に達しました。業種別では、小売業とサービス業を除く6業種で3割を超え、幅広い業種で万博特需の恩恵があると回答しています。

理由としては、「会場整備にともなう受注増」と「インフラ整備にともなう受注増」が多くなりました。業種別では、「会場整備にともなう受注増」と「インフラ整備にともなう受注増」について、建設業や運輸業以外にも、製造業やサービス業も4割以上が理由として回答しています。材料の供給や人材派遣の増加などによる効果を考える企業が多いものと思われます。

万博と並行して進められているIR施設の誘致については、「賛成」「どちらかといえば賛成」が合わせて41.5%となり、4割超の中小企業はIR施設誘致に好意的です。一方、「反対」「どちらかといえば反対」は合わせても14.7%にとどまりました。

IR施設の大阪経済への影響については、「好影響がある」「少し好影響がある」が合わせて61.3%で、半数以上の中小企業はIR施設が大阪経済にプラスになると考えています。

理由としては、「IR施設への観光客の増加」と「雇用の増加」、「関連業種の売上増」をあげる企業が多く、IR発インバウンド効果やIR施設がもたらす波及効果に対する期待の大きさを感しました。

万博とIR施設、いずれも中小企業は実現に大きな期待を寄せています。その期待に応えるためにも、大阪府・大阪市を中心に財界団体、民間企業、住民が一体となった、まさに「オール大阪」が必要な時ではないでしょうか。